



The Service Club for the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU
 Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 3-10-7. Chuo Kofu 400-0032 Japan
 Tel 055-235-8543

国際会長主題：価値観、エクステンション、リーダーシップ Jacob Kristensen (デンマーク)

スローガン：命の川を信じよう

アジア地域会長主題：変化をもたらそう

David Lua (シンガポール)

スローガン：奮い立たせよう

東日本区理事主題：変化を楽しもう

板村哲也 (あずさ部・東京武蔵野多摩クラブ)

あずさ部長主題：変わるに挑戦!

御園生 好子 (東京サンライズクラブ)

甲府クラブ会長主題：過去を無駄にしないで前進する

標 克明

甲府クラブ
2021年6月 会報
 ●今月のテーマ
評価

■今月のことば■
 身が美しいと書いて、マナーと呼ぼう
 秋山仁博 選

6月例会



◆◆◆ **巻頭言** ◆◆◆

会長 標 克明

今年度最後の6月になりました。この一年はやはりCOVID19に始まり、COVID19がまだ終息しません。ワクチン接種が始まっていますが、まだ高齢者を見ても10%しか済んでいません。次期年度は、なんとか今までのワイズ活動が出来る様にワクチン接種がすみ、皆さんとお会いしたいと思っています。

私は2年連続で会長を務めさせていただきましたが、その期間例会もままならず、多くの会員の方々とお会いしていません、またお元気でしょうとその情報も入ってきません。そこで提案ですが、このままCOVID19の影響があるようでしたら、会員の近況報告をこのブリテンに掲載してはいかがでしょうか。少しは甲府クラブの会員が繋がっているという気持ちを持ちたいと思います。そして他クラブでも行っているZOOM例会ですが、集まったの通常例会の内容はそこそこにしてざっくりばらんに、何でもいから楽しみに話せる会にしたらもっと活用できると思います。

前回の野外例会は久しぶりに太陽の下で行った「グランドゴルフ」でした。参加人数は少なかったですが、楽しく数時間を過ごしました。このようなことをもっと出来たらいいと思います。

今年度の終わりになって次年度のことを書いてしまいましたが、7月から新年度になります。困難な1年になると予想される中、会長を引き受けていただいた石川次期会長に皆さんで協力して甲府クラブを盛り上げていただきたいと思います。

最後になりましたが、2年間ご協力ありがとうございました。特に役員の皆様には、2年間一緒になってクラブ運営をしていただいたことに感謝します。まだまだCOVID19に気をつけて生活しなければなりませんので、お体を大切にしてください。

日時：2021年6月5日(火) 18:45~19:30
 会場：山梨YMCAグローバルコミュニティセンター
 担当：役員会 司会：P.マウントフォード会員

プログラム	
開会点鐘	標 克明会長
ワイズソング・ワイズの信条	
会長挨拶・ゲスト紹介	標 克明会長
今月の言葉	秋山仁博会員
今年度各委員会報告	各委員長
ハッピーバースディ&アニバーサリー	
諸報告	
閉会点鐘	標 克明会長



5月のデータ	
会員数	33名(内広義会員1名)
例会出席	メン10名 出席率33%
	メネット1名
	メーキャップ1名

5月役員会報告

日時 2021年5月25日(火)午後6時30分～8時
 場所 山梨YMCAコミュニティセンター内
 参加者 標、荒川、廣瀬、ピーターM、仙洞田、丹後、石川(和)、小倉

プログラム

- 1、開会あいさつ 標会長
- 2、報告事項
 - ・5月8日(土)
 - 第3回あずさ部評議会 ホスト:東京西クラブ
ズームで行った。(議題承認)
 - ・5月15日(土)
 - 5月野外例会:国際・交流委員会:緑ヶ丘グランド
参加者:メン10名 メネット1名の11名。
グランドゴルフ大会。会場予約は、早い者勝ち。
好天に恵まれた。
大会後、ピーター、石川健会員湯村山登山。
 - ・二子石宣秀、遠藤順彦、済本文雄の3会員からの今期限りでの退会の申し出を承認した。
 - ・来期より紙のロースターは、原則、発行しない。
- 3、協議事項
 - ・6月8日(火) 6月例会:山梨YMCA3階
司会:ピーターM会員
年度最後の例会なので、各委員会の委員長に報告を
してもらおう。
 - ・6月12日(土)第24回東日本区大会 午後1時～4時30分
場所:常磐ホテル ホスト:甲府21クラブ
新旧キャビネットのみリアル参加。あとはズームで。
 - ・次年度について
石川和次期会長と各委員会の委員長、役員を決めた。
事業報告、決算報告、事業計画、収支予算の作成スケジュールを決めた。

次期クラブ役員

- ・会長 石川和弘
- ・副会長 田中克男 渡辺徳之
- ・書記 廣瀬静男 田草川すみ江
- ・会計 丹後佳代 田中克男
- ・監事 小倉恵一 山崎善当
- ・メネット会長 標 恭子
- ・会員増強委員長 仙洞田安宏
- ・地域奉仕委員長 小倉恵一
- ・国際・交流委員長 ピーター マウントフォード
- ・ブリテン委員長 標 克明
- ・クラブサービス・プログラム委員長 丸茂正樹

《会員情報》

▼ 去る 4 月 25 日に投票が行われた、山梨市市議会議員選挙において、宮川真有会員が初当選しました。(選挙は無投票) 活躍を期待します。

▼6月3日から7日、甲府市総合市民会館において、渡辺徳之会員が会長を務める「甲斐手づくり甲冑の会」の第6回甲冑展が開催されました。



Happy Birthday

- | | | |
|------|------------|-----------|
| メン | 根津宏次(1日) | 神山玄太(2日) |
| | 遠藤順彦(10日) | 石川和弘(17日) |
| メネット | 宮本由香(5日) | 内藤いづみ(6日) |
| | 仙洞田克子(12日) | |

Wedding Anniversary

宮本秀憲 ♡ 由香(5日)

今後の予定

6月12日(土)	東日本区大会	ZOOM開催
6月22日(火)	6月役員会	山梨YMCA
7月13日(火)	7月例会	未定
7月27日(火)	7月役員会	山梨YMCA

5月野外例会報告

甲府ワイズメンズクラブ5月例会は5月15日(土)、緑が丘スポーツ公園自由広場で行われました。今回は野外例会ということで、グランドゴルフ大会を開催いたしました。コロナ禍ということもあり、参加者はメネットを含め11名と少なく残念でした。

この日は朝から薄曇りで参加者は外で行うにはあまり暑くなく、ちょうど良いのでは…と家を出るときはみんな思っていました。

会場である自由広場の場所取りは早い者勝ちとのことで、集合時間よりも早く行きました。しかし、私(丹後)の自治会のメンバーが朝6時30分からグランドゴルフの練習をしていて、10時ごろには終わる予定でしたので、終わるのを待っていました。

その間にだんだんお日様は顔を出し始め、カンカン照りになりました。そのため、私たちがプレイするころには暑くてしょうがない状態になりました。

10時15分ごろから標会長あいさつ、P・マウントフォード会員、渡辺会員のルール説明を受け、3チームに分かれて試合を開始しました。

グランドゴルフはとても分かりやすいルールでした。また、普通のゴルフが上手な人ほど、気合が入りすぎてしまい、なかなか枠の中にボールが入らず苦戦していました。

また、グランドのコンディションによって、打つ強さなども違ってくるため、上級者、初心者関係なく競えるので、みんなワイワイ言いながら、楽しみました。

案内では2ゲーム行う予定でしたが、あまりの暑さのため、1ゲームで勝敗を決めることにしました。

順位に従い、P・マウントフォード会員が商品を準備しておいてくれたので、順番に受け取り、会長あいさつで終了しました。

商品は生活必需食品でした。

優勝者は〇〇〇でした。

その後、片づけを全員で行いました。本当はみんな湯村山登山(散歩?)の予定でしたが、あまりの暑さに断念。P・マウントフォード会員と石川健会員で登山を楽しんだようです。

今回の野外例会で、私は今まであまりお話をしたことがなかった石川健会員とお話をする機会ができてうれしく思いました。

また、参加したメンバーの感想としては今回楽しかったので、夜の例会の時にでもYMCAのサッカー場で出来たら良いね。と話をしていました。

楽しすぎて、プレー中の写真を撮り忘れしました。(笑)

参加者は石川和弘、石川健、小倉恵一、香苗、標、仙洞田、廣瀬、P・マウントフォード、山崎、渡辺、丹後でした。

丹後佳代



YMCA
たより

YMCA らしさってなに？

山梨 YMCA 総主事 露木淳司

1844年にロンドンで誕生したYMCAは、その後ヨーロッパ各地に広がり、1851年にはアメリカ大陸に渡っていきました。9か国に広がったところで1855年、パリで初めて世界YMCA大会を開催、世界同盟が設立され、YMCAに加盟するための根本原則を定めました。これが世界最初のYMCAを規定する条件となる「パリ基準」です。その後南米、アジア、アフリカへと広がっていく中で、YMCAの活動も地域ごとに異なる進化を見せます。そして1973年、カンパラ原則が採択。パリ基準では、イエス・キリストをわが神、救い主と宣言することを条件とし、対象は「青年限定」でしたが、カンパラでは、「すべての人々」とし、当時すでに加盟国は70か国以上で、プログラムも多岐にわたっていた中で、YMCAを語る上での最低条件を定める必要がありました。

山梨YMCAはここ5年ぐらいの間に飛躍的に事業規模を拡大しました。事業の種類も働く人の数も増加の一途をたどり、5年前のほぼ4倍となっています。それは喜ばしいことですが、同時に、果たしてYMCAにふさわしい活動状況になっているのか、YMCAらしさは保っているのか、という疑問が生じます。今こそ山梨YMCAの使命に学び、自らの働き方の検証が必要となっています。

この春、職員全員を集めて、全体研修を行いました。そこで初めて原則の確認を行いました。特に日本YMCA基本原則と山梨YMCAの使命については、文言一句一句に至るまで細かく読み込みました。この学びについて職員の反応は様々で、終わってみての感想はポジティブな意見が大半を占めましたが、中にはネガティブな意見も混じっていました。YMCAを正しく理解することの重要性を伝えることは難しいです。そのことを痛感させられる時間となりました。と同時にここでひるんではいけない、ブレてはいけないとも感じました。かつて使命や原則を定める必要が生じたように、YMCAの本質を伝える努力を怠ってはいけないのでしょうか。なぜFOR ALLなのか、どうして地域共生なのか。そこにはYMCAが取り組むべき理由があります。

たとえ全員が賛同しなくとも、信念をもって、義を貫くことの大切さを身に沁みて感じる今日この頃であります。



三会員の退会に思う

仙洞田安宏

5月の役員会で、遠藤順彦さん、済本文雄さん、二子石宣秀さんの退会届けが報告され、承認されました。それぞれのご事情があり、致し方ないのですが、会員増強委員長としてだけでなく、一会員としても残念でなりません。

遠藤さんは46年、済本さんは47年、二子石さんは28年と、皆さん長い在籍年数の持ち主です。

遠藤さんは私のスポンサーで、私の人生に広がりを持たせてくれたワイズの世界に導いてくれた恩人です。本当に感謝しています。今後、何らかの形で恩返しをできたらと思っています。

済本さんは、甲府クラブの60周年記念の時の実行委員長で、私は総務部会長としてお手伝いをしました。甲府駅北口の藤村記念館の周囲にバラの植栽をした折は、平原さんとともに中心になって奉仕されました。

二子石さんは、入会年も年齢も近い事から、親しくして頂きました。彼が会長の時に始めた「ワイズ農園」や、2015-16年度の東日本区のキャビネットとして共に汗を流しました。

退会者がある度に思うのですが、長年にわたりクラブに貢献されて来た方々には、クラブとして何らかの感謝の気持ちを表す事ができたらと思います。

ワイズを離れても、縁を切る事なくお付き合いして頂きたいと思います。

★今月の言葉について★

本来、身が美しいと書く漢字は、躰（しつけ）と読みますが、私の中では、人間として、ワイズメンの会員として、心の本質から、自然と行動に表現される、義務と責任のマナーだと思います。

自分の普段の行動の中で表現を意識をしなくても、このマナーを少しでも実行できるよう努力したいものです。

この言葉は私が常に心の中で、繰り返し思い浮かべている言葉です。

私の勝手な解釈ですが、一人でも理解して頂ける会員が居たら幸いです。